



# 年中だより

マイトリリー学園大間々南幼稚園  
第6号  
園長 新井 博介  
担任 小倉・金子

真っ黒に日焼けをして元気に登園してきた子どもたち。「先生聞いて!!」「夏休みに〇〇したよ!!」と、夏休みのことを話したくて仕方がない様子です。そんな子どもたちの思いを受け止めながら、夏休みのことを発表する機会を設けていきたいと思ひます。まだ暑い時期なので、体調の管理には十分気を付けていきましょう。2学期もよろしくお願ひいたします。

## 《9月のねらい》

- ◎戸外で体を動かす心地よさを感じながら、友だちと協力したり、競い合ったりすることを楽しむ。
- ◎運動会の練習や自由遊びを通して、友だちとのつながりを広める。



## 《9月の活動》

9月の歌 「はたけのポルカ」  
年中の歌 「にじ」

(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
2	3	4	5	6
第2学期始業式 万国旗作り 給食開始  運動会に関する活動	朝礼 身体測定 高年齢交流施設訪問の出し物練習  第2回幼稚園説明会  運動会に関する活動	高年齢交流施設訪問(高津戸荘) 10:00出発	鍵盤ハーモニカ販売 8:30~9:00 (正面玄関)  群大科学遊び教室 月刊誌を見る	ホール飾り作り
				7(土) 第1回 PTA奉仕作業 (年中・たんぼぼ保護者)
9	10	11	12	13
英語教室 (公開授業) つつじ 10:00~ さくら 10:40~ 月刊誌製作  運動会に関する活動	縦割り保育活動④ 会食(年長・年中)  運動会に関する活動	廊下壁面作り	誕生会(8・9月) 誕生児は制服を持ってきてください。	交通安全教室 (全体：縦割活動) 手作り弁当
16	17	18	19	20
敬老の日  運動会に関する活動	鍵盤ハーモニカ教室 さくら 10:00~10:30 つつじ 10:30~11:00 運動会に関する活動		手話教室 (公開授業) 10:40~遊戯室	避難訓練 (不審者対応)
23	24	25	26	27
秋分の日	朝礼  運動会に関する活動		朝礼 運動会予行	鹿田山菜種まき (全学年) (長靴、替えの靴下を持ってきてください) 手作り弁当
30				

## 《お知らせとお願い》

- \*身体測定を3日に行います。女兒は髪のををしばる位置に注意してください。測定結果は月末に「おはようブック」に記入しますので、ご覧ください。
- \*子どもたちの充実した遊びのためにも、送りの方は9：00までの登園を守れるようご協力をお願いいたします。
- \*夏のカレンダーは、9月いっぱいクラスに掲示しますので園に持ってきてください。
- \*ティッシュ3箱、雑巾大小各1枚を4日(水)までに持ってきてください。
- \*なわとびは、長さの調節をして4日(水)までに持ってきてください。
- \*4日(水)の高齢者交流施設訪問では、高津戸荘に出掛けて、お年寄りとふれあいの機会を設けます。
- \*10月20日(日)の「大間々地域芸術文化祭芸能発表会」に、年中組が「和太鼓」で参加します。詳細については、後日分かり次第お知らせいたしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

## チャレンジカード




1学期は、「目を見て返事・挨拶をしっかりとる」「ハンカチ・ティッシュをみにつけてあそぶ」という目標を立て、チャレンジカードを実施してきました。挨拶は目を見て元気よくしてくれるようになり、とても嬉しく思っています。なので、2学期は・・・

### 『ハンカチ・ティッシュをみにつけてあそぶ』

の目標にしぼり、取り組んでいきたいと思ひます。ご家庭では、お子さんと一緒に目標を決め、週末に取り組んでいただきたいと思ひます。ご家庭での目標をチャレンジカードの上記に書き込み、チャレンジスタートとなります。(週末でも取り組める内容でお願いいたします。)



### ☆チェックポイント☆

- 進んでできた 「」
- 言われて気づいて、できた 「」
- もう少し頑張ろう 「」



1学期同様、週末に持ち帰りますので、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします！

## 残暑に気をつけて！！

9月は、まだまだ暑い日が続きます。2学期が始まって生活のリズムが戻ってくると同時に運動会の練習が始まり、リズムの変化で体調を崩してしまう子も少なくありません。残暑に負けないように「早寝、早起き、朝ごはん」を心掛けて生活のリズムをしっかりと戻していきましょう。また、夏休みとの生活のギャップで心のバランスを崩してしまう子もいるでしょう。もしも家で「嫌だな」「疲れたな」と話していたら、たくさんの愛情で「頑張ったね」と受け止め、心と体をゆっくり休ませてあげてください。

嫌なこと辛いことを避けるより、頑張っけて乗り越えた満足感から自信をつけて遅しく育ってほしいと願っています。

